

## 1 プログラムの名称

久留米大学病院小児科専門研修プログラム

## 2 研修期間

3年

## 3 募集要項

募集人員： 12名

募集期間： 1次募集：平成30年10月22日～11月21日  
 ※1次募集で空席があれば2次募集を行います  
 福岡県は1次募集で締め切りとなる可能性が高いです。

応募資格： 医師免許を有している者。  
 臨床研修を修了している者、または修了見込みの者。

応募方法： プログラム応募申請書(1部)  
 履歴書(2部)  
 臨床研修修了証明書もしくは修了見込み証明書(1部)  
 医師免許証写し(1部)  
 ※まずは担当者へお問合せください。

選考方法： 書類審査・面接等

選考日： 募集期間確定後、応相談

処遇： 大学規定に準ずる。

## 4 プログラム統括責任者・指導医数

プログラム統括責任者：山下 裕史朗

小児科指導医数 24名

## 5 主な連携施設

研修連携施設は、聖マリア病院、麻生飯塚病院、久留米大学医療センター、北九州市立八幡病院、大分こども病院、大牟田市立病院で、関連施設は公立八女総合病院、社会保険田川病院、筑後市立病院、大分県済生会日田病院です。

地域小児総合医療を、連携施設である長崎県壱岐病院(長崎県の離島)、牛深市民病院(熊本県)で研修することができます。

## 6 プログラムの特色

本プログラムは、小児医療のレベルアップ・進歩発展を図り、小児の健康増進および福祉の充実に寄与する優れた小児科専門医を育成することを目的とします。一定の専門領域に偏ることなく、幅広い研修ができます。専攻医は「子どもの総合診療医としての小児科医」という基本姿勢に基づいて3年間の研修を行い、「子どもの総合診療医」「育児・健康支援者」「子どもの代弁者」「学識・研究者」「医療のプロフェッショナル」の5つの資質を備えた小児科専門医になれます。久留米大学病院小児科病棟で12のサブスペシャルティーの指導のもと、重症・希少患者から心身症・発達障害、新生児疾患まで幅広く学びます。2年目以降は、地域医療の中核を担う教育連携病院で小児救急、小児保健、社会医学等の研修を行ないます。プログラム期間の3年間を通して、専門医取得に必須の論文執筆、10分野の症例経験と要約作成を臨床経験豊富なスタッフがきめ細かく指導いたします。

## 7 プログラム統括責任者から一言

「医療は温かく、研究はクリエイティブに、教育には情熱をもって、社会貢献を!」という理念をもってプログラムに関わるスタッフ一同、切磋琢磨しています。あなたもぜひその仲間に加わってください。

## 8 連絡先・担当者

久留米大学医学部小児科学講座

Tel:0942-31-7565 Fax:0942-38-1792

URL:<http://www.ped-kurume.com/>

E-mail:[ohzono\\_shyuuichi@kurume-u.ac.jp](mailto:ohzono_shyuuichi@kurume-u.ac.jp)

担当：医局長 大園 秀一

## 9 研修プログラムのURL

臨床研修センター 専門研修ページ

<https://kurume-kensyu.jp/specialist/pdf/book3.pdf>

